

## (株)えふえむ草津 第2回番組審議会議事録

開催日時 平成21年11月5日(火) 18:00~19:30

開催場所 草津夢本陣(えふえむ草津 本社横)

### 出席状況

委員出席状況 委員総数8名

出席委員3名

出席委員(敬称略)	委員長	日下 晃郎
	委員	橋爪 建治
	委員	鈴木 正樹
欠席委員(敬称略)	委員	袴田 浩二
	委員	北川 治
	委員	谷口 雅子
	委員	加藤 幹彦
	委員	羽形山 一明
当社出席者	代表取締役	酒井 恵美子
	取締役	塚本 伸生

### 議題

1. 代表取締役あいさつ
2. 特別番組“くさつ街あかり華あかり夢あかり”について審議
3. 訂正又は取消し放送の実施状況
4. その他

### 議事の概要及び審議の内容

1. 代表取締役のあいさつ
  - ・番組審議会出席のお礼につづいて、開局後の(株)えふえむ草津の運営状況の報告を行った。
  - ・10月番組改編について代表取締役 酒井が説明した。  
10月1日(木)より番組改編を実施した。新しい番組編成内容と局及びパーソナリティの都合等により平日の生放送開始時を9時とした事について説明を行った。
  - ・委員からは特に意見、要望はなかった。

2. 10月30日(19:00~21:00)、31日(17:00~21:00)に放送した特別番組“くさつ街あかり華あかり夢あかり”について審議をお願いした。
- ・当日の番組を聞き逃した委員もおられたので、31日分の番組録音をまず聞いて頂いた上で審議する事とした。
  - ・審議委員の意見、評価、要望
- a 開局当時に比べてMCの実力がアップした。番組構成もよく聞きやすい。他のCFM局と比べても遜色なくなった。
  - b 携帯電話による生中継が数か所から出ていたが、いずれも音質が予想よりも良く街中の賑わいが伝わってきた。ただ、いずれのレポートも中継終了時の後味が同じであり、もうひと工夫ほしい。
  - c レポートの情景描写が不足している。  
例えば、トンネル内の灯りレポートでは歴史、位置などを付け加えると、新草津人や通りすがりのリスナーに分かり易く伝わる。
  - d 電話レポートと局内MCのやりとりがお友達の、リスナーに伝える重要な部分の配慮が足りないと感じた。
  - e 市長と酒井代表の対談は、“くさつ街あかり華あかり夢あかり”イベントの歴史、趣旨がよく伝わった。
  - f 全体として“くさつ街あかり華あかり夢あかり”イベントを伝える初の番組としてよく出来ていた。
- 各委員より、以上の意見、評価、要望を頂いた。これを受けて、えふえむ草津では今後の番組制作に活かして参りますと申し上げた。

3. 訂正又は取消し放送の実施状況  
該当なし

4. その他

- ・えふえむ草津の現状は、ボランティアによる番組制作の割合が多いと思うが、今後はえふえむ草津の芯となる顔を作る必要がある。
  - ・日中は、お年寄りをターゲットにした番組を増やすべきと思う。
  - ・番組制作に子供を起用すると、親族のリスナーが増えると思う。
- えふえむ草津は、経済的にも目途を得たうえ、またすぐに出来る事は次回番組改編時に検討したいと申し上げた。

番組審議会への答申又は改善意見に対して採った措置及びその年月日  
該当なし

審議機関の答申又は意見を公表した場合における公表内容、方法、年月日

1．公表の内容

審議内容

2．公表の方法

- ・ 本社（草津夢本陣）玄関のカウンターに備置き（11月18日～）
- ・ 本社ホームページに掲載（11月25日～）
- ・ 番組「番組審議会議録の内容」において放送（11月25日19時00分～）

その他参考事項

特になし

以上